

旅立ち，そして未来へ。

学校長 鎌田直純

日一日と、陽の光が輝きを増し、花々の芽も膨らみ春の喜びを告げているようです。いよいよ巣立ちの季節がやってきました。6年生にとってはお別れの訪れは、淋しさも感じるでしょうが、これからの新たな生活の始まりへ、期待に胸をふくらませていることでしょう。6年間菊の園で豊かな経験を積み、それぞれ豊かに成長したことと思います。とりわけ最高学年の6年生の一年間は、最上級生として、学校のあらゆる場面でリーダーシップを取り、行事に取り組んできました。生活団での小グループの活動と、全学的な学校の活動の両輪が、6年生をよりたくましくしてきました。下級生たちも、そんな先輩たちの姿を見て、彼らの成長する過程が自分たちにも、ごく自然に投影されていくのでしょうか。改めて健やかに育ったお子様方のご卒業を心からお慶び申し上げます。大泉小学校での様々な学びは、卒業後の色々な困難な場面でも、それを解決していく粘り強い力を培ったことと思います。またそれは、保護者の皆様のご支援があってこそ実現しえたことであり、6年間の皆様のご理解、ご協力に心から感謝いたします。

そして下級生たちも、一つずつ学年を上げて、新しい学年に進級します。5年生は卒業生からバトンを受け取り、最上級生となります。どんな6年生になるか、どういうふうリーダーシップを取っていくかそれぞれがその姿を思い描いていることでしょう。また下級生も6年生を助けながら、新入生を迎え入れる準備もしなくてはなりません。新たな生活団活動に向けて、いろいろと計画を練っている児童もいることでしょう。春休みは、新学期に向けて様々な準備をする期間でもあります。ご家庭でもどのような目標を立てて一年を過ごすか、話し合われたらいかがでしょうか。一年前とは違ったお子様方の表情が見られることでしょう。

最後になりましたが、本年度のPTA委員の皆様には、多大なご支援とご尽力を頂きまして、まことに有難うございました。また、保護者の皆様には、本校の運営にあたり、深いご理解とご協力を賜り、教職員一同心より感謝いたします。卒業生の保護者の皆様、お子様方の健やかな成長と活躍を、心からお祈りしております。在校生の保護者の皆様におかれましては、来年度も引き続き、心強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。